



Z会議便り

ご存知ですか？「臼杵市Z会議」

臼杵市Z会議は、臼杵市在宅医療・介護連携推進事業の推進母体として、市内の医療・介護・福祉に関わる専門職と行政が協働で「自分らしく暮らしていける」地域をつくるために活動しています。

そーなんだ！！

「Z」はね、在宅「ZAITAKU」の“Z”なのよ。ぼんちゃん。



「在宅医療・介護連携」って？

「在宅医療」という言葉を聞いたことがありますか？在宅医療とは、さまざまな病気をかかえていても、自宅で必要な医療や介護を受けられることです。

「住み慣れた地域で暮らしたい」「自宅で最期を迎えたい」といった本人の願いを、ご家族、病院やかかりつけの先生、歯科の先生、訪問看護師、ケアマネジャーなど医療や介護に関係する全ての職種が連携して支援する。それが「在宅医療・介護連携」です。

どうして、在宅医療・介護連携が必要？

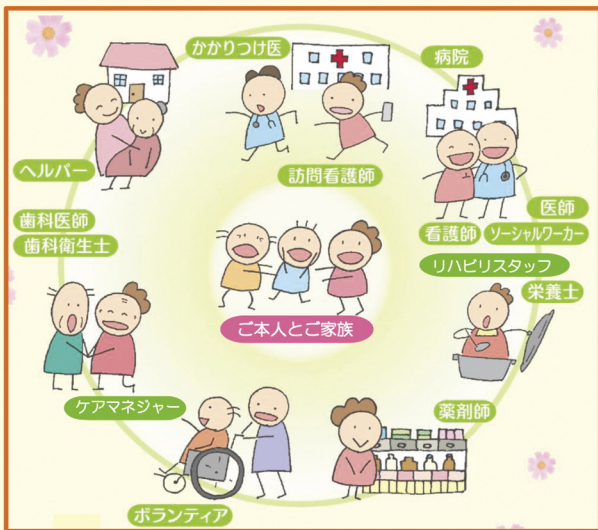
高齢化が進む中、「団塊の世代」が75歳以上となる2025年に向けて、さまざまな施策が取り組まれています。

医療と介護、福祉の現場においては、2025年に向けた対策として、誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていけるように、地域の医療と、介護、福祉などが連携して地域で支える仕組みづくりが重要と考え、現在、取り組んでいます。

医療と介護と福祉が連携して、みんなで支えているんだね



臼杵市Z会議イメージキャラクター「ぼんちゃん」



臼杵市Z会議の活動紹介

各班に分かれて活動しています



研修班

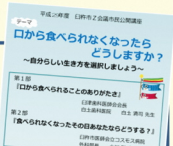
医療や介護が必要な方へ、良質な支援ができるよう、医療や介護など、多職種のための研修を実施しています。

研修会の様子
低栄養について
～美味しく
食べよう
減塩食～



啓発班

「自分らしく暮らしていける」地域をつくるために、地域に出向き、声を聴き、一緒に考えます。



市民公開講座にて予防体操の様子

Z会議の中枢 「コア会議」

各班の活動をとりまとめて、施策を検討・計画・実施します。

リアル班



各班の打合せの様子

専門職の方の声を聴き、課題の抽出と対応策を検討しています。



リアル班メンバー
たいま、チラシ、手引書作成中...

お薬班、栄養班、口腔班に分かれて、活動しています。

医療や介護

など、さまざまな職種が協力して、市民のみさんの健康を支えるための仕組みです。

【石仏カード】



各医療機関・薬局・歯科医などの情報がこのカードでつながります。お役に立つカードです！もっていますか？



Z会議って
いろんな職種の人が
関わっているんだね

困ったときには
ここに
相談を！



お隣のおじちゃんが退院するみたい。おばあちゃん一人ではとても介護は無理そうだわ。。

介護保険を使ったけれど、どこに相談したらいいの？

臼杵市で受けられる介護サービスって、どんなものがあるから？

最近のおばあちゃん、話すことや、行動が前と違うのよね。どこか相談できるところあるかしら？



- 高齢者に関する総合相談窓口 臼杵市医師会地域包括支援センター 0972-63-6250
- 高齢者に関する行政窓口 臼杵市役所高齢者支援課 0972-63-1111
- 医療と介護の総合相談窓口 Z会議事務局（コスモス病院連携室） 0972-62-5883